



その救急車は本当に必要ですか？

# みんなで守る 救急医療

救急医療を守る  
一人ひとりの心がけ

救急医療を存続させるためには、救急医療を適切に利用するという一人ひとりの心がけが重要です。

症状や緊急度に応じて、救急医療は3つに分類できます（下図参照）。

救急医療は緊急事態に備えるもので、限られた医療スタッフにより運営されています。できる限り、検査などを含めた診療体制が整っている通常の診療時間内に受診しましょう。

## 一次救急

比較的症状の軽い患者さん

- 開業医、国保診療所
- 高山市休日診療所

## 二次救急

入院や手術が必要な重症の患者さん

- 久美愛厚生病院
- 飛驒市民病院

## 三次救急

特に症状の重い患者さん

- 高山赤十字病院  
(日赤救急救命センター)

症状・緊急度



近年、全国的に救急車の出勤が増えており、高山市も例外ではありません。

また、比較的軽症の患者が休日や夜間に病院の救急外来へ気軽に受診するため、病院の勤務医からは限界との声も聞こえてきます。

このままでは、市民の皆さんに本来の救急医療を提供することができなくなる恐れもあります。私たちが今すぐできることから始めましょう。

問合先

医療課 ☎35-31177  
救急課 ☎32-01119

身近な「かかりつけ医」・  
「かかりつけ薬局」を持ちましょう

日ごろから気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ち、早めの受診を心がけるとともに、健康診断を積極的に受けるなど、病気の予防にも努めましょう。

処方箋による薬の調剤はこの薬局でも同じですが、できるだけ自分の服用歴が記録・保存されている「かかりつけ薬局」を持ちましょう。

薬の重複や飲み合わせのチェックはもちろん、普段の常備薬など気軽に相談できます。

不安解消にまずは  
「健康・医療相談ダイヤル24」

市では、健康や医療、出産・育児・介護の相談ができるよう、電話相談事業を行っています。

「健康・医療相談ダイヤル24」は、プライバシーも守られ、医師や看護師などの専門スタッフが分かりやすくアドバイスします。安心して相談してください。

☎0120-5417830

※通話料、相談料無料。  
24時間対応です。

## 病院の面会時間にご理解とご協力を！

病院では、患者さんの安静療養を保ち、医療スタッフと患者さんが治療に集中する時間を確保する目的で面会時間を定めていますので、ご理解とご協力をお願いします。

	高山赤十字病院	久美愛厚生病院	高山厚生病院	須田病院
平日	午後3時～8時	午後3時～8時30分	午前9時～午後9時	午前9時～午後5時
土・日・祝日	午後1時～8時			

※患者さんの症状などにより、面会をお断りする場合がありますので、ご了承ください。